

堀江謙一氏が日本セーリング連盟「栄光賞」を受賞

セーリングヨットによる最高齢での単独無寄港太平洋横断の快挙を称え

公益財団法人日本セーリング連盟の定期表彰式が28日、東京・新宿区のJapan Sport Olympic Squareで開かれ、昨年6月、19フィートのセーリングヨット〈サントリーマーメイドⅢ〉号で単独無寄港太平洋横断に成功し、最高齢（83歳）での太平洋横断記録としてギネス世界記録に認定された堀江謙一氏が「栄光賞」を受賞しました。また、ヨットデザイナーとして堀江氏の挑戦を長年にわたり支え、〈サントリーマーメイドⅢ〉号の設計も手がけた横山一郎氏は「功績賞」を受賞しました。



定期表表彰式受賞者

それぞれに勲功賞、功労賞、栄光賞、功績賞、優秀指導者賞、優秀競技者賞、感謝状が授与された

公益財団法人日本セーリング連盟では、毎年、セーリング文化や競技の発展に寄与したメンバーの功績を称える定期表彰式を行っています。2022年度は堀江謙一氏「栄光賞」横山一郎氏「功績賞」のほか、「勲功賞(1名)」「功労賞(1名)」「優秀指導者賞(1名)」「優秀競技者賞(3名+2チーム)」が表彰され、さらに「感謝状(8団体+19名)」が贈られました。(詳細は別紙のとおり)。

表彰対象者は弊連盟の表彰候補者を推薦する資格を有する理事、委員長、加盟・特別加盟団体代表宛「2022年度挙行定期表彰等に係わる件(受賞候補者推薦依頼)」(総務委員会発信)の回答結果に基づき取りまとめを行ったものです。

【堀江謙一氏の受賞コメント】

「このような賞がいただけることに少し驚きながら嬉しく思います。皆さんから、どうしたらそんなに長く続けられるのか?と聞かれますが、ヨットというのは長くやれるスポーツで、それこそ障がい者になってもできると思いますから、なぜ長く続けていられるのかと聞かれても不思議なんです。毎日でも、いや毎日はあるですが、毎年でも挑戦したいですね」



乾杯の発声をする堀江謙一氏

※リリース・写真のダウンロードはこちら➡[JSAF 広報委員会 DropBox](#)

または https://www.dropbox.com/sh/vtdw3palajwwu9z/AAC4yru9_ZggtnnvByBopVsAa?dl=0

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 Email: kohou@jsaf.or.jp
<https://www.jsaf.or.jp/>